

= 研修・講習会 =

車積載車による事故車等の排除業務に係る 有償運送許可取得のための研修会について

平成23年9月以降、車積載車による道路上の事故車及び故障車の排除業務について、事業者が有償運送許可を得るために必要な研修会を受講し、管轄する運輸支局に申請することにより、地域、期間を限定した上で有償にて行うことが可能となります。

これに伴い、下記のとおり研修会を開催致しますので、受講及び許可申請を希望される事業者の方は、下記申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。

なお、定員を100名とさせて頂きます。定員となり次第締め切らせて頂きますのでご理解のほどお願いします。

1. 開催日時

12月22日（木） 受付時間：12：30～13：00
研修時間：13：00～18：00

2. 開催場所

（一社）山梨県自動車整備振興会 大講堂

3. 受講対象者

自家用の車積載車を保有し、有償運送許可を受けようとする事業者の責任者1名

※複数店舗ある事業者において責任者1名の受講で複数台の申請が可能ですが、必ず社内研修を行って下さい。

4. 費用

研修費 5,000円（税込）
テキスト代 500円（税込）

5. 持参品

①研修費

②車積載車の自動車検査証コピー

使用者（所有者）の住所が許可を受けようとする事業者と同一であること。

車検証が旧住所（市町村合併も含む）や旧社名の場合は、記載変更を行って下さい。県外ナンバーは申請できません。

③車積載車の任意保険証コピー

損害賠償責任保険契約または損害賠償責任共済保険を締結していること。

任意保険 対人保険 1名当たりの補償額 無制限

④印鑑（法人の場合は社印、個人の場合は認印、シャチハタは不可）

⑤筆記用具

6. 受講申込方法

有償運送許可取得のための研修会申込書に必要事項を記載の上、11月30日（水）までにFAXにてお申し込みください。

※平成26年度以降に許可を受けた事業者におかれましては、許可証の有効期間が3年間となっておりますので、今回の研修を受講する必要はありません。
許可証の有効期間をご確認下さい。

車積載車による事故車等の排除業務に係る
有償運送許可取得のための研修会申込書

支 部 名	支部	認証番号	8 -
事業者名			
代表者名			
受講者名			

受講者が変更になる場合は、事前にご連絡を下さい。

各種研修・講習会のお知らせ

1. スキャンツール応用研修会

スキャンツール活用事業場認定要件である、標記講習会を下記により開催します。

- ◇受付期間 **11月25日（金）まで**
- ◇講習日時 12月 5日（月）9：30～16：30
- ◇講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 実習場
- ◇対象者 次のいずれかの方
(1) スキャンツール基本研修（外部診断機取扱等講習）修了者
(2) H13～15年度の三年間のいずれかの整備主任者研修においてスキャンツールを使用した研修を受講した者。
(3) 振興会の行ったスキャンツール研修のうち、上記整備主任者研修の内容と同等以上（研修時間は問わない）の研修を受講した者
(4) スキャンツールメーカー、損害保険会社、電装品組合等が実施した（する）整備事業者向けの研修で、スキャンツール活用研修会実施要領で定めた研修内容、研修時間、教材、指導員が基本研修と同等以上の研修を受講した者。
- ◇講師 ディーラートレーナー、技術講習所講師
- ◇講習内容 (学科)
1. スキャンツールの機能（再確認）
2. FAIRESからのデータ取得
3. エンジン電子制御システムの各構成要素の仕組み
4. 自己診断と空燃比制御
(実習)
1. スキャンツール操作方法
2. 正常時データの収集
3. 正常時と異常時のデータ比較による故障診断
4. 診断コードに出ない故障をデータモニタで確認
- ◇定員 **20人**（定員になり次第締切とさせて頂きます）
- ◇受講料 5,200円（資料代含む）
- （申込が少數の場合は、受付期間を延長し講習日を変更する場合もありますのでご了承下さい。）
- ※申込み用紙は会報P. 20にあります。

2. 整備主任者研修

整備主任者研修には法令と、技術研修があり、**法令**研修は、各事業場で

選任されている全ての整備主任者が対象となります。

技術研修は、各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）が対象です。

2-①. 整備主任者(法令)研修

標記研修を、下記により実施します。事業場へのご案内は、すでに郵送にて各事業場へ通知しております。

必ず受講されますようお願いします。

研修対象者は、**各事業場で選任されている全ての整備主任者**が対象

- ・ただし、自動車検査員と整備主任者を兼務している者及び自動車検査員の資格を有する整備主任者であって、平成28年度自動車検査員研修を受講した者は、本研修を受講した者として取り扱う。
- ・現に整備主任者として選任されていない者で、自動車検査員教習を受講予定の者。
- ・平成28年度第1回自動車検査員教習修了者で、平成28年度自動車検査員研修を受講していない者。

◇研修会場

- ・(一社) 山梨県自動車整備振興会 研修センター
- ・富士吉田市民会館（富士吉田市）

◇研修費用

- ・3,300円（受講料1,820円、資料代1,480円）研修資料については原則1事業場1セット以上の購入となります。なお、複数整備主任者を選任している事業場が受講す場合は、研修資料を交代で活用することも可能とします。ただし、**同時に複数での受講の場合は各自1セットになります**のでご注意下さい。したがって1事業場で別々に受講される場合は、資料を持参すれば、研修費は1,820円となります。
- ・研修資料は、国土交通省及び関東運輸局のホームページから印刷したものを、持参して利用することもできます。

ホームページからダウンロード、印刷し持参する場合

①全国共通教材（国土交通省）

「平成28年度版最近改正された法令・通達集（整備事業編）」

②地域教材（関東運輸局自動車技術安全部）

「整備主任者業務の手引き」

※関東運輸局ホームページに掲載 → 【整備主任者研修】で検索

注意：研修資料は①、②両方必要です。

【使用テキスト】

- ・平成28年度版 最近改正された法令・通達集 600円
- ・平成28年度版 整備主任者業務の手引き 880円

◇研修証明

研修修了の証明を行いますので、**自動車整備技能者手帳**を必ず持参して下さい。

◇時間割

【午前の部】受付 9:00～ 9:30 研修 9:30～12:10

【午後の部】受付 13：00～13：30 研修 13：30～16：10

◇日程表

月　日	受付・研修時間	該当支部
10月17日(月)	午前の部	南アルプス南・南アルプス北・市川
	午後の部	甲府西・甲府北・峡北
10月19日(水)	午前の部	甲府東・甲府南
	午後の部	韮崎・南巨摩南・南巨摩北・都留
★10月21日(金)	午前の部	岳麓
11月 2日(水)	午前の部	東八・塩山
	午後の部	日下部・大月・上野原・その他

★：10月21日(金)は午前中のみの開催で、会場は富士吉田市民会館となりますのでご注意下さい。

(上記日程の該当支部はあくまでも予定であり、都合の良い日に受講することが可能です)

2-②. 整備主任者(技術)研修

標記研修会が次表の日程の通り実施されています。該当事業場には別途通知致しますので、必ず受講されますようお願い致します。

研修対象者は、各事業場で選任されている整備主任者(1事業場1名以上)

◇研修会場 (一社) 山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場

◇担当講師 各ディーラー技術担当者

◇研修内容 学科：新機構・新装置、整備技術

実習：ハイブリッド・システム、エンジン電子制御装置の構造・機能及び点検・整備

◇受講料 6,660円(テキスト代含む)

【使用テキスト】

・平成28年度版 自動車整備新技術(学科研修用) 980円

・平成28年度版 自動車整備新技術(実習研修用) 1,230円

◇研修日時 受付 9:00～9:30

研修 9:30～17:00※日程につきましては、下記の表を参照して下さい。

	月日	曜日	該当支部	受講予定者数	担当		
					学科(小型)	実習(小型)	学科(大型)
1	9月15日	木	岳麓①	46 (36)	スバル	スバル	日野
2	9月21日	水	岳麓② 大月	45 (27)	日産	日産	UDトラックス
3	10月6日	木	峡北	50	ホンダ	ホンダ	いすゞ
			南アルプス南				
4	11月10日	木	南巨摩南	50	トヨタ	トヨタ	UDトラックス
			塩山				
5	11月17日	木	南アルプス北	50	ダイハツ	ダイハツ	日野
			南巨摩北				
6	11月24日	木	都留	50	三菱	三菱	三菱ふそう
			上野原				
7	12月1日	木	韋崎	40	トヨタ	トヨタ	いすゞ
			市川				
8	12月8日	木	甲府南①	50	スズキ	スズキ	三菱ふそう
9	12月15日	木	甲府南②	50	ホンダ	ホンダ	日野
			甲府西				
10	1月19日	木	甲府東	45	トヨタ	トヨタ	UDトラックス
			甲府北				
11	1月25日	水	二輪	20	二輪	二輪	
12	2月2日	木	東八①	50	日産	日産	いすゞ
13	2月9日	木	東八②	45	マツダ	マツダ	三菱ふそう
			日下部				
14	2月16日	木	その他	20	トヨタ	トヨタ	日野

* 1月12日（木）に予定していました二輪は、1月25日（水）へ変更します。

3. 普通救命講習会

もしもの時に、知りたい「応急手当」

もしも、あなたの身近な人が、あなたの目の前で急に倒れ、呼吸が停止してしまったらどうします？

もしも、あなたが戸外で倒れている人を発見し、呼吸が止まっていた状態だったらどうします？

救急車を呼んで、そのままなにもせず到着するまで待っていますか？

「命が助かる」、「命が助からない」は、その時の適切な判断と行動で左右されてしまいます。

万が一の時、適切に行動できるよう、この講習会で「救命救急」を体得いたしましょう。

笛吹市消防本部の協力により救命救急の実習を主体に行う予定です。

◇受付期間 **10月21日（金）まで**

◇講習日時 11月 8日（火）9：00～12：00

※会場集合 8：55までにご着席下さい。

◇講習会場 (一社) 山梨県自動車整備振興会 研修センター 大講堂

◇担当講師 笛吹市消防本部 担当者

無料

◇定 員 40～50名（少数の場合は開催できない場合があります）

消防署指定の申請書に記入し、振興会・教育課までお申し込み下さい。

申請書は本誌P22・教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ

(<http://www.ams.or.jp>) の「会員ページ」からもダウンロードできます。

講習終了後、笛吹市消防本部より「普通救命講習修了証」が交付されます。

※注意※ 本講習は、国家資格である「救急救命士」取得のための講習ではありません。

応急手当に関する、技能を修得するための講習です。

概ね3～4年を経過したら「新たな技能習得のため再講習を受けることが望ましい」と言われています。

4. 低圧電気取扱特別講習会

(ハイブリッド車及び電気自動車に限る)

労働安全衛生法第6章 労働者の就業に当たっての措置

安全衛生教育 第59条の趣旨に基づき標記講習を行います。

事業主の皆様へ（低圧電気取扱いに関して）

「整備士に50V以上の電圧が掛かる充電回路を整備させるには**労働安全衛生法の特別教育**を受けさせることが法令で義務付けられています。

プリウスは最大約650V、インサイトは最大約100V、i-MiEVは最大約300V、フーガ、リーフは最大約400Vの電圧です。

事業者の義務として法令順守で整備士に安全特別教育を積極的に参加させてください。

◇受付期間	10月21日（金）まで	
◇講習日時	11月 8日（火）13：00～19：00	
◇講習会場	（一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター 大講堂 実習場	
◇担当講師	技術講習所講師 ディーラートレーナー	
◇講習内容（講習内容をご確認の上、お申込み下さい）		
	1. 電気の基礎、電気回路の点検	学科
	2. 電気の安全に必要な基礎知識	学科
	3. 関係法令と低圧電気取扱い	学科
	4. ハイブリッド車作業上の心得と注意	学科
	5. ハイブリッド車の整備	実習
	6. 試問（70%以上合格）・解説・修了証授与	
◇持ち物	筆記用具、電卓	
◇定員	30名	
◇受講料	6,500円（テキスト代含む）	
	受講者の都合により未受講となった場合の受講料の返却はいたしません。	
◇申込方法	申込書は、本誌P21、教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ（ http://www.ams.or.jp ）の「会員ページ」からもダウンロードできます。 必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。	

ご注意

受講希望の方は、同日午前に行なわれる消防署「普通救命講習」を受講して下さい。

既に、消防署「普通救命講習」または、「上級救命講習」を受講済みの方は、申込み時に消防署「救命講習」修了証のコピーを提出して下さい。

講習修了証書を授与し、受講証明もしますので整備士手帳もお持ち下さい。

労働安全衛生法 第6章 労働者の就業に当たっての措置 安全衛生教育法 第59条（条文のまま）

事業者は、労働者を雇い入れたときは、当該労働者に対し、労働省令で定めるところより、その従事する業務に関する安全または

衛生のための教育を行わなければならない。

- 2. 前項の規定は、労働者の作業内容を変更したときについて準用する。
- 3. 事業者は、危険または有害な業務で、労働省令に定めるものに労働者を

つかせるときは、労働省令で定めるところにより、当該業務に関する安全又は衛生のための特別の教育を行わなければならない。

労働安全衛生規則 第36条（条文のまま）

第59条の厚生労働省令で定める危険又は有害な業務は、次のとおりとする。

- ・高圧（直流にあっては七百五十ボルトを、交流にあっては六百ボルトを超え、七千ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）若しくは特別高圧（七千ボルトを超える電圧をいう。以下同じ。）の充電電路若しくは当該充電電路の支持物の敷設、点検、修理若しくは操作の業務、**低圧**（直流にあっては七百五十ボルト以下、交流にあっては六百ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）**の充電電路**（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。）の敷設若しくは**修理の業務**又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害の生ずるおそれのないものを除く。）のうち**充電部分が露出している開閉器の操作の業務**。

★これらの規則に違反した場合、**労働安全衛生法第12章罰則第119条1項**により事業者には6月以下の懲役または50万円以下の罰金が課せられることがあります。

5. スキャンツール基本研修

スキャンツール活用事業場認定要件の一つの、応用研修の受講条件である基本研修を開催します。

◇ 受講条件 **三級自動車整備士以上でスキャンツール使用未経験者が対象**

(他団体等のスキャンツール研修等を受講済みであれば、確認により本基本研修を受講済とみなすことも出来ますので、**基本研修が必要となるかどうか不明な方は、教育課までご相談下さい**)

◇ 受付期間 **10月21日（金）まで**

◇ 講習日時 **11月 7日（月）13：00～16：00**

◇ 講習会場 **(一社) 山梨県自動車整備振興会 実習場**

◇ 講習内容 **スキャンツール（日立HDM3000・デンソーダスト-2、DST-i）を使い、機器の取り扱い方法と実車での簡易な故障探求**

(以前開催しました外部診断機等取扱講習と同様です)

◇ 持ち物 **サーキットテスタ（デジタル）、筆記用具**

◇ 定員 **20名（定員になり次第締切とさせて頂きます）**

◇ 受講料 **4,200円（資料代含む）**

※申込み用紙は会報P21にあります。

6. 四輪アライメント講習

自動車整備技術の向上を図るため、新実習場に新規に設置しました四輪トータルアライメントテスタの操作説明を兼ねた3時間の講習会を下記のとおり実施致します。

アライメントテスタ利用要項に「本講習を修了した者」と位置付けていますので、事前の受講をお願い致します

◇ 受付期間 **受付は11月11日（金）まで**

◇ 講習日時 **11月21日（月）**

午前の部 9：00～12：00

午後の部 13：00～16：00

◇ 講習場所 **(一社) 山梨県自動車整備振興会 実習場**

◇ 担当講師 **教育課講師**

◇ 講習内容 **1. 機器取り扱い方法、操作説明**

2. 修正方法

3. 記録、プリントアウト、質疑応答 他

◇ 募集定員 **午前の部 20名 午後の部 20名（定員になり次第締切とします。）**

◇ 受講料 **2,100円（資料代含む）**



※申込み用紙は会報P21にあります。

各種研修・講習申込方法

申込書は、教育課窓口にあります。

また、振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の「会員ページ」からもダウンロードできます。必要事項を記入の上、教育課までお申し込み下さい。

各種研修・講習受講申込書

■ 受講者氏名等

受講者氏名	生年月日	認証番号	所属事業場	連絡先(TEL)
フリガナ	S·H 年 月 日			() -

※ 受講希望の各研修申し込み欄に **レ** を記して下さい。

1. スキャンツール応用研修

研修日 12月5日(月)

申し込み	基本研修受講確認 (受講日を記入下さい)	各種外部研修受講確認	
	年 月 日	<input type="radio"/> 受講日	年 月 日
		<input type="radio"/> 研修名	
		<input type="radio"/> 終了番号	

4. 低圧電気取扱特別講習会

研修日 11月8日(火)

申し込み	救命講習受講消防署名	救命講習受講修了証番号

5. スキャンツール基本研修

研修日 11月 7日(月)

申し込み

6. 四輪アライメント講習会

研修日 11月21日(月)

午前の部	午後の部

普通・上級救命講習受講申請書

平成 年 月 日

笛吹市消防本部
消防長

様

申請者

氏 名

(印)

該当するところを○で囲んでください。

普通救命講習 I

普通救命講習 II

上級救命講習

再 講 習

区 分

再講習者記入欄

受講場所

受講年月日 年 月 日 修了証番号 第 号

◎受講後、姓が変更した者は旧姓も記入

(旧 姓)

ふりがな
氏名

男・女

年 月 日生

住 所

電 話

勤務先名称

電 話

※ 受 付 欄

※ 経 過 欄